

グループ討議発表

## 蓄積された情報を活かす

E班 2グループ  
チーム Milky Way

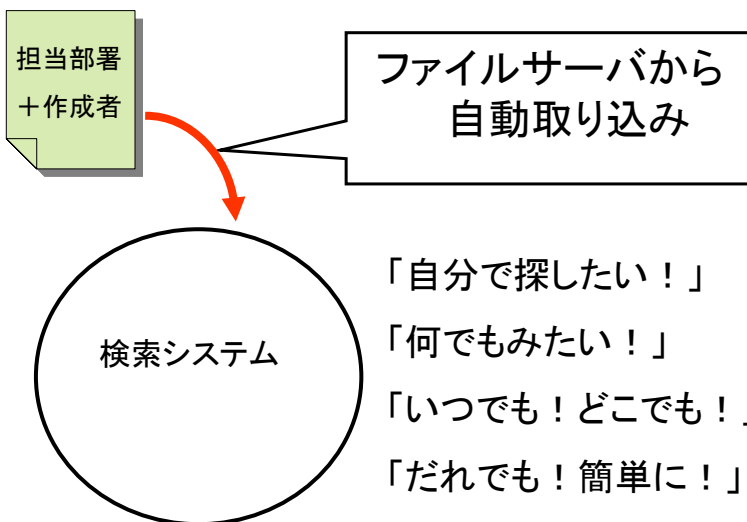
## 学内情報の現状

- 現状課題  
部署間の情報共有が停滞＝非効率的  
部署間で情報を共有する「共有ファイルサーバ」  
情報を複数部署で共有できる！

しかし、実際に導入してみると・・・

- 情報が整理されていない
- インデックスがついていない  
よって、ファイルの中身がわからない  
→せっかく蓄積されたデータが活かされていない  
蓄積データの有効活用を！

## 検索システム(学内版)のイメージ



## 検索結果のイメージ



就職 2007

検索

就職 2007 の検索結果 93,681 件中

### 080501 2007年度就職先一覧.xls

2007年度西淀川大学就職実績報告 まんもす団地株式会社1名 売ります商事2名

キャリアセンター¥年次報告¥2008年¥ 2008/05/01 17:53:35 更新 [このファイルの過去の版を見る](#)

### 2008年度大学案内.pdf

本学は、情熱的指導と熱血指導により、優秀な学生を社会に送り出しており、毎年大きな就職の実績をあげています。過去5年の就職実績をご紹介します。……

2006年 三菱商事、MTT、KDDL…

2007年 まんもす団地(株)…

広報部¥大学案内¥2008¥ 2008/09/23 13:23:15 更新 [このファイルの過去の版を見る](#)

## 検索システム効果の課題

- 閲覧を制限したい→  
検索から外す仕組みを用意
- 新しい?・古い?→  
ファイル取り組み時に自動取得
- 作成者は?→ 登録制や自動付加システム
- 信頼性が曖昧→  
作成部署は共有サーバ取り込み時に取得
- バックアップ→ 全自動バックアップ

## まとめ

「欲しい情報が探し出せる」  
「どの部署がいつどんな情報を生み出すかがわかる」

業務の効率化が促進される  
→効率化で生み出された時間  
⇒学生支援に費やすことで、  
学生サービスの向上を図ることができる。